

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係】

		知能情報教育プログラム		
URGCC-Advanced学習教育目標		専門性	創造性	倫理性
		専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。	知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。	高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かさずことなく、主体的に行動することができる。
大学院教育プログラム学習教育目標	工学分野における高度な専門知識と研究開発・研究遂行能力を身に付け、国際社会に貢献できる人材を養成する目的を実現するため、ディプロマ・ポリシーを以下のとおり定める。 1) 工学分野における高度な専門知識及び技術とその応用力を身に付ける。 2) 専門分野の知識と技術を活用し、広い視野を持って工学分野の問題に対し、状況把握と課題設定ができ、実践的で創造的な解決力を身に付ける。 3) 多様な人々と連携できるコミュニケーション能力及び論理的説明が可能なプレゼンテーション能力を身に付ける。 4) 技術者、研究者としての社会的責任を理解し高い倫理性に基づき行動することができる能力を身に付ける。	○	○	○
		(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 「1) 工学分野における高度な専門知識及び技術とその応用力を身に付ける。」及び「2) 専門分野の知識と技術を活用し、広い視野を持って工学分野の問題に対し、状況把握と課題設定ができ、実践的で創造的な解決力を身に付ける。」によって「専門性」に対応する。 「2) 専門分野の知識と技術を活用し、広い視野を持って工学分野の問題に対し、状況把握と課題設定ができ、実践的で創造的な解決力を身に付ける。」によって「創造性」に対応する。 「4) 技術者、研究者としての社会的責任を理解し高い倫理性に基づき行動することができる能力を身に付ける。」及び「3) 多様な人々と連携できるコミュニケーション能力及び論理的説明が可能なプレゼンテーション能力を身に付ける。」によって「倫理性」に対応する。		